

平成22年度技術士第二次試験問題〔農業部門〕

選択科目【12-5】農村地域計画

1時30分～5時

I 次の2問題（I-1，I-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

I-1 次の3設問のうち1設問を選び、あなたの習得した経験や事例等を挙げて、農村地域計画の視点から解答せよ。（解答設問番号を明記し、答案用紙3枚以内にまとめよ。）

I-1-1 地域農業の担い手として競争力のある経営体を育成・確保するためには、経営体が農地を使いやすいようにまとまった形で利用集積することが重要である。このためには、どのような仕組みで農地の集積を行えば良いかあなたの考えを述べよ。

I-1-2 中山間地域は、農業の立地条件等において平地と格差があるため、耕作放棄により農業への様々な影響がある。中山間地域における耕作放棄地が地域農業に与える影響と、耕作放棄地の解消方策についてあなたの考えを述べよ。

I-1-3 政策評価法の施行、土地改良事業の事業内容の新設から更新へのシフト等により、平成19年度に新たに土地改良事業の費用対効果分析マニュアルが策定され、評価手法の改善が行われた。このことを踏まえて、土地改良事業の費用対効果分析の必要性和総費用及び総便益の算定における留意事項についてあなたの考えを述べよ。

I-2 次の8設問のうち、Aグループ（I-2-1～I-2-3）の中から1設問、Bグループ（I-2-4～I-2-8）の中から1設問を選び、それぞれ解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、指定の枚数以内にまとめよ。）

Aグループ ……（答案用紙2枚以内にまとめよ。）

I-2-1 意欲ある多様な農業経営が展開されるよう、幅広い担い手の育成・確保が必要である。農業の担い手育成・確保策についてあなたの考えを具体的に述べよ。

I-2-2 中山間地域の農業生産条件の不利を補正するために中山間地域等直接支払制度が実施されてきている。中山間地域等直接支払制度の実施により発現されている効果についてあなたの考えを具体的に述べよ。

I-2-3 農林水産業は自然の循環機能を利用するとともに、多くの生物に対して貴重な生息・生育環境の提供、特有の生態系の形成・維持に貢献している。農業・農村における生物多様性の保全についての推進方策についてあなたの考えを具体的に述べよ。

Bグループ ……（答案用紙1枚以内にまとめよ。）

I-2-4 農村地域計画を策定するに当たっての地域住民の参加方式の代表的な例を述べよ。

I-2-5 都市と農村の交流の代表的な取組みを述べよ。

I-2-6 農業の生産活動を通じて発揮される代表的な多面的機能について述べよ。

I-2-7 環境の保全・向上の効果額を評価する仮想市場法（CVM）の算定手法を述べよ。

I-2-8 農業農村整備事業で実施している事業評価のうち、再評価の目的と意義について述べよ。